

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成30年9月13日(2018.9.13)

【公表番号】特表2017-526916(P2017-526916A)

【公表日】平成29年9月14日(2017.9.14)

【年通号数】公開・登録公報2017-035

【出願番号】特願2017-507713(P2017-507713)

【国際特許分類】

G 0 1 N 33/574 (2006.01)

G 0 1 N 33/53 (2006.01)

G 0 1 N 33/543 (2006.01)

C 1 2 Q 1/68 (2018.01)

C 0 7 K 16/32 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

【 F I 】

G 0 1 N 33/574 A

G 0 1 N 33/53 D

G 0 1 N 33/543 5 2 1

C 1 2 Q 1/68 A

C 0 7 K 16/32

A 6 1 P 35/00

A 6 1 K 39/395 E

A 6 1 K 39/395 T

A 6 1 K 39/395 P

【手続補正書】

【提出日】平成30年8月2日(2018.8.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

患者が癌を有するか否かの決定を補助する方法であって、患者由来の尿試料において P R L 3 の存在または非存在を決定する工程を含み、尿試料中の P R L 3 の存在が、患者が癌を有する指標である、前記方法。

【請求項 2】

試料中の P R L 3 のレベルを定量化する工程をさらに含む、請求項 1 の方法。

【請求項 3】

癌が初期または早期の癌である、請求項 1 または 2 の方法。

【請求項 4】

癌が膀胱癌、肺癌、乳癌、胃癌、鼻咽頭癌または前立腺癌より選択される、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項の方法。

【請求項 5】

患者が癌を有するか否かの決定を補助する方法であって、患者由来の体液から得たエクソソームを含有する試料において、P R L 3 の存在または非存在を決定する工程を含み、試料はエクソソームに関して濃縮され、そして / または実質的にエクソソームのみを含有

し、好ましくは試料が尿であるかまたは尿に由来する、前記方法。

【請求項 6】

P R L 3 が試料中のエクソソーム内に存在する、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項の方法。

【請求項 7】

抗癌療法に関して患者を選択することを補助する方法であって、患者由来の体液試料において、または体液由来の試料において、P R L 3 の存在を検出し、そして存在すると決定された P R L 3 に基づいて治療を選択する工程を含み、体液が好ましくは尿である、前記方法。

【請求項 8】

1 またはそれより多い抗 P R L 3 抗体を含む、側方流動デバイス。

【請求項 9】

体液試料における P R L 3 を検出するためのキットであって、場合によって請求項 8 の側方流動デバイスを含む、前記キット。

【請求項 10】

患者において膀胱癌の検出を補助する方法であって、患者由来の尿試料からエクソソームを単離し、そしてエクソソーム中の P R L 3 の存在を決定する工程を含み、エクソソーム中の P R L 3 の存在が、患者が膀胱癌を有する指標である、前記方法。

【請求項 11】

癌の治療のための医薬組成物であって、抗体を含み、患者が、患者由来の体液試料において P R L 3 の存在を決定する工程を含む方法によって、治療に関して選択されている、前記 医薬組成物。

【請求項 12】

抗体が抗 P R L 3 抗体である、請求項 11 記載の 医薬組成物。